

2019年(平成31年)3月27日(水) NO 132号

# K-PURO NEWS

## 【事業所】

|   |      |                       |   |
|---|------|-----------------------|---|
| ◆ | 商号   | 株式会社 ケイプロ             | <a href="http://www.k-puro.co.jp">http://www.k-puro.co.jp</a> |
| ◆ | 屋号   | 都市防犯プランニング社           | mail info@k-puro.co.jp  |
| ◆ | 本社   | 埼玉県蕨市中央 1-7-1 シティタワー蕨 | TEL 048-446-9445  |
| ◆ | 千葉支店 | 千葉県千葉市中央区新町 1-20 江澤ビル | TEL 043-243-6110  |

## 【業務内容】



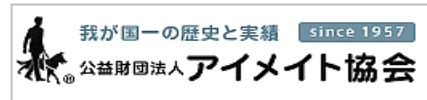
|          |   |
|----------|---|
| 機械警備事業   | 弊社独自のセキュリティプランニングに SECOM・ALSOK・CSP のインフラを使用 |
| 防犯カメラ事業  | 周辺環境・建物構造・人的要因・犯罪データを分析し有効かつ適正な位置へ設置        |
| メンテナンス事業 | 消防設備点検・工事から AED 幹旋に至るまでのメンテナンス業務の取扱い        |

## 【加盟団体】



|         |                 |   |
|---------|-----------------|---|
| RID2770 | 川口モーニングロータリークラブ | <a href="http://kawaguchi-morning.jp/">http://kawaguchi-morning.jp/</a> |
| NPO 法人  | さいたま起業家協議会      | <a href="http://www.saitama-kk.org/">http://www.saitama-kk.org/</a>     |
| 公益社団法人  | 千葉東法人会          | <a href="http://www.chibahojin.jp/">http://www.chibahojin.jp/</a>       |
| 一般社団法人  | 千葉市中央区倫理法人会     | <a href="http://www.rinri-chiba.org/">http://www.rinri-chiba.org/</a>   |
| 公益財団法人  | モラロジー研究所        | <a href="http://www.moralogy.jp/">http://www.moralogy.jp/</a>           |

## 【応援団体・企業】



JuJu

## 今月の言葉



私たちの人生は、常にどこかで誰かに支えられているものです。それを一人で生きてきたかのように思ったとき、人生の迷い道に踏み込んでしまうのではないのでしょうか。

例えば自分の力を過信して好き勝手をする、他人の迷惑を省めないなど。

折に触れて「支えられている自分」を確認しましょう。

支えてくれる人たちに感謝の念を持つと、自然に「何かお返しをしたい」「自分も誰かを支えることができるようになりたい」という気持ちが芽生えてきます。

そうした気持ちが、時に暗く沈む心を前向きな心に変えてくれるのです。

## 今月の良い話

## 笑う門には福来る



笑顔になれば心身ともに健康になり、充実した幸せな人生を送ることができる。そう言うと、「笑顔なんて簡単なことで幸せになれるはずがない」と思う方もいるかもしれません。

しかし近年、笑顔が人間の心身に与える効能が、医学的・科学的にも世界レベルで次々と実証されているのです。

例えば、fMRI（磁気共鳴機能画像法）という検査機器で、嬉しい、楽しい気持ちを感じて笑っている人の脳を調べたところ、記憶や感情をコントロールする「前頭前野」の血流が増し、活性化していることが分かりました。

しかも、嬉しい、楽しい気持ちを感じていない人に「笑顔の表情」をしてもらうだけでも、前頭前野に同じ反応が見られたのです。

この結果は、たとえ感情が伴わなくとも、表情を笑顔にするだけで幸せを感じたのと同じ反応が脳に起こる、つまり、表情筋と幸福感には密接な関係があることを示しています。

.....

アメリカのカンザス大学が実施したストレスと笑顔に関する実験でも、笑顔がストレスの軽減に繋がることが立証されています。

この実験では、被験者を

「笑っていないグループ」

「つくり笑いのグループ」

「本当に笑っているグループ」



の3つに分類し、ストレスを感じる作業をした後の心拍数を計測しました。

すると、つくり笑いとは本当に笑っている「笑顔グループ」では、作業中の心拍数が低く、ストレスが少ないことが明らかになったのです。

.....

また、ある修道女たちの日記をもとにした調査研究では、笑顔であること、ポジティブであることが寿命に関係していることが分かりました。

修道院の修道女たちは毎日同じものを食べ、同じ環境で過ごしているにも拘らず、寿命が長い人と短い人がいる。

それはなぜだろうと、彼女たちの日記を解析してみたところ、「辛い、不安、困難」といったネガティブな言葉の多いグループの人は80歳になった時に約3割しか生存しておらず、「楽しい、嬉しい、感謝」といった言葉が多いグループの人は約9割が生存していたのです。

.....

日本には「笑う門には福来る」という諺があり、フランスの哲学者・アランも

「幸福だから笑うわけではない。むしろ、笑うから幸福なのだと言いたい」

との名言を残していますが、まさに近年の笑顔に関する研究は、その言葉を裏づけているといえるでしょう。

////////////////////////////////////  
斎藤 一郎（鶴見大学歯学部教授） 記事提供 致知出版社

今月の良い話

36万回の「ありがとう」が生んだ奇跡

幼児性突然死で息子・大地君を亡くした村上貴仁さん。

絶望の底にあった村上さんを救ったのが、小林正観さんの本でした。

「ありがとう」という言葉には本当に不思議な力があるのだと教えられます。

+++++  
その本は、「ありがとう」という言葉の持つ不思議な力について書かれていました。

「ありがとう」を2万5,000回言うと願いが叶う。

5万回で奇跡が起こる。そして年齢の1万倍の回数を繰り返すと家族を救えるというのです。びっくりしましてね。

そんなことで家族を幸せにできるならすぐやろうと思ったんです。

当時私は36歳でしたから、36万回を目標にカウンターで数えながら夢中で言い続けました。

.....  
そうしたらいろんな変化が起き始めたんですよ。

ある時ハッと気づいたのは、農作業に使うトラクターにトラブルがなくなったんです。

自分の体も元気になってきて、家族皆が風邪を引いているのに、自分だけ引いていないこともありました。だんだん身の回りのあらゆるものに対して感謝の気持ちが湧き上がってきたんです。

そうしてひたすら「ありがとう」を繰り返して、とうとう36万回に達しましてね。

これで家族を救えたと思って、大喜びで家に帰ったんですよ。



.....  
しかし、待っていたのは何も変わらない日常だったんです。家族は皆いつも通りで。あれ？って思っていたら、不意に後ろから息子の声が聞こえてきたような気がしたんです。

「お父ちゃんは、奇跡を起こしたんだよ」って。

そのひと言で気づいたんです。

朝「お早う」って起きて、ご飯を食べて、「行って来ます」って出掛けて、「ただいま」って帰ってくる。

こうして毎日普通に生きていられることは決して当たり前じゃない。奇跡なんだということ、私は息子に教えられたんです。何事もない普通の日常こそが奇跡なんだと.....

.....  
同時にもう一つの奇跡が私の中で起きました。

あまりにもたくさん「ありがとう」を繰り返すうちに、何に対して「ありがとう」を言っているのか分からなくなって、足元の一本一本の草、目の前を飛んでいる虫、目に見えない微生物、自分の身の回りのすべての命に「ありがとう」を言わずにはいられなくなってきたんです。あれから14年経ちますが、いまだにその気持ちは変わりませんね。

まさに「ありがとう」が生んだ奇跡ですね。



村上 貴仁（一般社団法人大地がおしえてくれたこと理事）

記事提供 致知出版社

事件ファイル NO132

劇場型詐欺（財布盗難編）

場所はとある市民体育館。

スポーツ少年団の交流試合が行われていて、多くの保護者が観戦と応援に来ていました。

体育館の事務室から呼び出された一人のお母さん。Aさんとします。電話は警察からでした。

警察：「スピード違反で止めた車の持ち主に挙動不審な点があったので、詳しく所持品を調べると、本人の物ではない財布や身分証明書が出てきた。問い詰めると、少し前、市民体育館で盗んだものだという。そのため、体育館の事務室へ問い合わせをしています。Aさん、お財布が無くなっていませんか？」

慌てたAさん。持ち物を調べると確かに財布が無くなっている。

Aさん：「たしかに盗まれていました。ど、どうしよう・・・。」

警察：「Aさん、落ち着いてください、大丈夫です。財布はすでに、犯人より押収しました。犯人は逮捕しました。これから、署の者が財布を体育館まで届けます。その時に、被害届等、所定の手続きをして頂きますので、そのまま体育館で待っていてください。ただし、共犯がいる可能性もあります。現物無しで番号だけでも使用出来るクレジットカードは、念のため停止をした方がいいです。一分一秒を争うので、取り急ぎ警察よりカード会社に被害状況を含め連絡をします。暗証番号を教えてください。」

Aさん：「1234（仮）です。」

警察：「それでは、急ぎ対処します。体育館に到着するまで20分から30分程度です。

お待ちください。犯行現場はなるべく現状維持してお待ちください。」

ひと安心したAさんは、スポ少の保護者に事情を話し、一緒に警察を待ちました。

しかし・・・待てど暮らせど、警察官は現れず。

しびれを切らし、Aさんの方から警察へ連絡をすると、

警察（本物）：「それ、詐欺ですね。」

プロ太の小話集

NO132

『 ある宅配すし店の折込チラシ 』

チラシ表紙 → プロの寿司職人が握る本物の味！

チラシ裏側 → 調理パート募集中！誰にでも出来る簡単な仕事です。



////////////////////////////////////

今月のK-PURO ニュースいかがでしたか？

劇場型詐欺を取り扱うワイドショーが多くなりました。それだけ頻繁に被害が発生しているのでしょうか。話を聞いていると犯人たちの功名さに感心させられる次第です。

高齢者が被害に遭うケースがほとんどのようですが、今回は若い奥様が被害に遭われたケースを取り上げてみました。良くできたストーリーで自分がその当事者になった場合、未然に防げるかどうか心配になります。知らない電話に出ない、暗証番号を言わないなど、いろいろな防止策を聞きますが、事前にこうした様々なストーリーを知っておくことも予防策の一つにつながると思いますので少しずつ取り上げていきたいと考えています。

注：プロ太とは、写真のK-PURO番犬です（体長10メートル・体重1トン・無敵無敗）